

## 学校関係者評価委員会の質問・意見等

### 【質疑応答】

- ・ 外国籍や外国にルーツのある方はどんな経緯でいろは中学校に入学したのか。
  - 外国籍の方が1人、外国にルーツのある方が2人在籍しているが、何れの方も幼少期、外国で暮らして大人になって日本に帰ってきた。
- ・ 日本語指導での課題は何か。
  - 「読む」、「書く」、「話す」ことにどれくらいのサポートが必要なのか個人で異なる。
- ・ 生徒への評価をどのようにしているか。
  - 生徒の頑張ったところを、文章で記載して評価している。
- ・ 授業の録画配信はどのようにしているのか。
  - コミュニケーションツールを使って授業の様子を録画し、生徒は県域アカウントを使って視聴している。
- ・ 学習意欲や進捗はどのように把握しているか。
  - 教科部会で生徒のつぶやき、表情、困りごとを職員間で共有している。教科別に情報交換し、指導方法について検討、工夫している。
- ・ 学びの状況がさまざまな生徒への対応をどうしているか。
  - 国語、数学、英語は、ベーシックコース、スタンダードコースを設置している。AIドリルによる個別学習も活用している。
- ・ 様々な年齢の生徒がいるが、キャリア教育はどのようにしているのか。
  - 生徒の多様なニーズに合わせたキャリア教育を実施していくために、来年度、進路学習コースと生涯学習コースに分けて、学級活動や総合的な学習の時間に実施していくことを検討している。
- ・ 生徒から見た学校の評価はどのようにしているか。
  - 年度末に考えてとってみたい。
- ・ 「できた、わかった」という実感をもたせるためにどのようにしているか。
  - AIドリルを活用している。
- ・ 学校サポーターいるのか。また、体制はどうか。
  - PTA組織はなく、生徒の家族が支えてくれている。また、SC、SSW等と連携を図っている。今後、ネットワークを広げていく。

### 【意見】

- ・ 1年が早かったなあと感じている。中学校時代は、ほとんど学校へ行っていなかったもので、多くの生徒、先生と関われる今の学習環境が、保護者としてとてもありがたい。
- ・ テストがないので、いろは中学校を卒業してからのハードルが高いだらうなと心配している。今後、いろはタイムを活用しながら、テスト等に慣れてほしいと思っている。
- ・ 学校行事に家族も参加できるのでありがたく感じている。
- ・ 同じ敷地内で一緒に学校生活を送っているが、いろは中学校の様々な取組に触れ、勉強させてもらっている。
- ・ 来年度も行事等で開陽高校定時制と交流（芸術鑑賞会等）していただきたい。